

**●季刊誌「環境施設」での REPA 活動の紹介（2019-9-1、10-9 改正）**

季刊誌「環境施設」で、2018年12月号から4回シリーズ(1年間)で、REPAの活動を「再生可能エネルギーの地域貢献への挑戦」と題して紹介しております。

第4回は連載の最終回ですが、環境施設157号(2019年9月発刊)で、正会員大沼豊霊山PJ現地代表が、3.11東日本大震災、福島原子力発電所の放射能汚染での日常生活の影響の様子、それを乗り越えての先祖伝来の自然豊かな農村地域を復活したいとの願いのもと諸活動、特にメタン発酵処理による放射性物質の濃縮除去への取り組み、地元食材を活かした加工食品「ほまじのわ」の生産などの力強い活動が紹介されております(P-45参照)。また吉葉編集委員長の4回連載の多事雑言が記載されております(P-92参照)。是非ご一読ください。記事の抜き刷りは会員専用HPからご覧いただけます。連載の詳細は、図書・執筆・講演を参照ください。

発刊元の公共投資ジャーナル社HPの”環境施設”もご参照ください。

<http://www.kt-jjp/004mokuji.html>